煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集＊渡部
TEL 046-223-0110

ＡＶ出演強要・「ＪＫビジネス」等被害防止対策の推進

◎　ＡＶ出演強要・「ＪＫビジネス」等の被害に注意を！！

４月は、進学、就職等による環境が大きく変わる時期です。生活やモデルの募集をインターネットで装い、若い女性を誘い出し、ビデオ撮影や芸能人オーディションと称して高校生女子に接近するなど、巧妙な手口で被害者を募集しているケースが多発しています。また、ＪＫ春スクリーニングと称して、児童ポルノ等の被害に遭うケースも多発しています。

◎　ＡＶ出演強要・「ＪＫビジネス」等の被害事例

○　ある日、街中でスカウトをされ、「せっかくだから、財布に関係ない演技をしてみたら？」と誘われ、強要されて、ＡＶ出演に応じてしまった。

◎　被害を未然に防ぐには

街中で声をかけられたり、友人から誘われたりしても、きっぱりと断ることが大切です。

普通のアルバイトに見える場合でも、性的な被害につながる事が多いです。

客から性的な行為等を求められたり、断りにくい状況になる場合があります。

◎　相談窓口

相談は、最寄りの警察署、交番、駐在所又は警察総合相談電話（＃9110）に相談してください。

春の全国交通安全運動の実施

～子供と高齢者の交通事故防止～

春の全国交通安全運動の実施

1　期間
（一）平成三〇年四月六日（金）から四月一五日（日）までの一〇日間
（二）交通事故死ゼロを目指す日
平成三〇年四月一〇日（火）

2　スローガン
「安全は心と時間のゆとりから」
「新入学児童・園児を交通事故から守ろう」

3　重点
（一）子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
（二）自転車の安全利用の推進
（三）全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
（四）飲酒運転の根絶
（五）二輪車の交通事故防止

4　重点の取組
【子供と高齢者の安全な通行の確保】
○　高齢運転者の交通事故防止
○　通園・通学時間帯等における通学路での幼児・児童に対する交通安全指導、保護・誘導活動を推進します。
○　参加・体験・実践型の交通安全教育等の推進により交通ルール・マナーの理解と安全行動を促進します。

事　件　記　録　板

２月中旬から３月中旬までの事件は、

特に広報するなど事件はありませんでした。

清川村には発生がないものの厚木市や全国的に未だに特殊詐欺が止まりません。電話で次のことを言われた場合は、「サギ！？」と考え、直ぐに警察へ通報してください。「あなたの個人情報が漏れている。」「あなた名義のクレジットカードが偽造されている。」「キャッシュカードを取り替えた方がいい。」 警察官、銀行協会職員に「キャッシュカードを渡して。」「ＡＴＭを操作して還付金が戻ります。」などは詐欺です。

駐在所の独り言　～老後破産にならないために！！～

まだ第二の人生を経験していない私ですが、いかに第二の人生を充実させるかを考えてみました。実は、退職まで数年の今になって考えるのは遅すぎなのは分かっているのですが、退職を迎えるという実感が湧かなかったのと同僚の若い人と話す事で目線も若くなってしまったのが遅すぎの原因です。第二の人生は、定年がスタートです。日本人の平均余命は、男性８０歳で女性は８７歳です。仮に６０歳で退職したとして平均余命は、男性は２０年、女性は２７年でおよそ２０年以上の第二の人生が待っているのです。しかも１００歳近くまでという長寿命も珍しくありません。どれほど長い時間を過ごすか分からないところで、不安もあるでしょう。この不安の大きなものは、生活設計の上でお金なのかもしれません。しかし自分の健康次第ってところが最も大きいので予想もつかないところです。健康であれば、再雇用や再就職で６５歳まで働いて、それでもまだ健康ならば６５歳を越えても、働くだけ働いてやるという考えもあるでしょう。健康であれば、定年を迎えてからでも様々な選択肢があるんですね。仮に生活費が年間３００万円掛かるとしたら働いていなければ支出として出ていくだけですが、働いていればむしろ収入になります。仮に生活費まで働く事が出来なくても２００万円の収入があれば、支出は１００万円だけで家計に助かることにもなります。そうした第二の人生の話題の中で、貧乏定年という言葉を聞くことがあります。収入が多く蓄えが豊富な人は心配ないと思いがちですが、実は、収入が多く、収入なりの生活をして来た方の方が、貧乏定年になりやすいようです。収入の少なくても生活を切り詰めながらやりくり出来る人は、定年後も困窮しないんですね。老後破綻にならないためには、第一に健康であること、第二は、お金を使わなくても楽しめる自分が現役の頃出来なかった趣味などを友人と共に楽しむ事でしょうか。友人は第二の財産であり、第二の人生と言わず、第二の青春となれるようにしたいと思っています。皆さんもどうか、まだまだ続く人生悔いがないように充実させてください。